

2015年

『平和の鐘』に参加しよう

— 本年は「安保法制法」を阻止する決意をこめて —

いま 安倍政権は、世界中で米軍と共に、殺し殺されの戦争をする安保法制法を強行成立させようとしています。自衛でもないのに、私たちの願い・宗教の教えに背いて、若者たちの血を流させ人を殺させることなど、絶対に許すことはできません。

また 憲法違反の立法・国民世論反対が6割以上の立法の強行を許せば、憲法はあつて無きにひとしく、政権が何でも勝手にできることになり、日本は国民主権国でも立憲主義の民主主義国でもなくなり、戦前の独裁的国家になりかねません。

とくに 安倍政権の基盤は、戦前復帰を図る「日本会議」や「神道政治連盟」「靖国参拝議員連盟」などで、戦前・戦中 天皇を‘現人神’として全宗教を戦争に協力させた勢力が、その源流であることを直視しましょう。

9月9日9時

ご希望の寺院・教会へおさそい合わせ
のうえご参加ください



長音寺 (志摩松隈)

担当委員 城井

専光寺 (志摩桜井)

担当委員 石井

専照寺 (志摩貝塚)

担当委員 高鍋

妙楽寺 (小金丸)

担当委員 山北

教法寺 (井田)

担当委員 吉川

正覚寺 (深江)

担当委員 黒木

糸島カトリック教会

担当委員 加藤

福岡西部バプテスト教会

担当委員 西尾



(武器原料に供出した糸島
9寺の鐘のうち 偶然戻
ってきた長音寺の半鐘)

「平和の鐘」のあと、「ミニつどい」を行います

住職・神父・牧師のお話や参加者の意見・感想などを交流しあつて、
日本を戦争する国にしないよう 心を固めあいましょう

(8/24 宗教者・門徒・信者全国集会アピール準備予定)

糸島・九条の会「平和の鐘」実行委員会

(T 322-9798)